

6月グラントワシアター



日本アカデミー賞最優秀主演女優賞 助演女優賞ダブル受賞!!  
涙と生きる力がほとぼしる家族の愛の物語。



死にゆく母の熱い想いと、想像もつかない驚きのラストに、涙と生きる力がほとぼしる家族の愛の物語。

©2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会

2017 6/10 (土)

1回目 10:00~ 2回目 14:00~ 3回目 18:30~

(30分前開場/上映時間2時間5分)

会場:グラントワ小ホール 5月13日(土)前売券販売開始!!

一般 1,000円(当日200円増、友の会会員は各200円引)

子ども 500円(3歳以上小学6年生以下、当日同料金)

プレイガイド

【益田市】グラントワ/宮内オリエント商会本店・JR益田駅店/益田おやこ劇場/岩田ピアノセンター/サウンドパレット/  
山陰中央新報文化教室/ブックセンタージャスト高津店/キヌヤSC案内所

【浜田市】みずほ楽器/石央文化ホール 【江津市】江津市総合市民センター 【津和野町】日原山村開発センター/津和野町観光協会  
【吉賀町】カサヤ書店

【主催・お問い合わせ】(公財)しまね文化振興財団(いわみ芸術劇場) 0856-31-1860

【共催】芸術文化とふれあう協議会

【チケット予約】グラントワ総合案内カウンター 0856-31-1871

※会員料金チケットはグラントワのみで発売。※時間を指定してお買い求め下さい。※各回とも前売り券が定数(400席)に達した時点で販売終了します。その場合、当日券はございませんので予めご了承下さい。※無料託児サービス有(要予約・締切:6/3)

# 何余命がで2ヶ月、



家出した夫を連れ帰り家業の盛衰を再開させる  
 気が優しい子を娘を独り立ちさせる  
 娘をある人に会わせる

綾湯・幸の湯を営む幸野家。しかし、父が1年前にふらっと出奔し綾湯は休業状態。母・双葉は、持ち前の明るさと強さで、パートをしながら娘を育てていた。そんなある日突然、余命2ヶ月という宣告を受ける。その日から彼女は「絶対にやっておくべきこと」を決め、実行していく。



## 豪華キャストで贈る、かつて見たことのない驚きと感動に満ちた物語

“死にゆく母と、遭される家族が紡ぎ出す愛”という普遍的なテーマを、想像できない展開とラストにより、驚きと感動の詰まった物語に昇華させた本作。自身が手掛けたオリジナル脚本で商業映画監督デビューを飾ったのは自主制作映画「チ子を攫りに」(12)が国内外10を超える映画祭で絶賛された中野量太監督。その脚本に「心が沸かされた」と出演を決めたのは、「瓶の月」(13)でその年の主演女優賞を総なめし、名実ともに日本を代表する女優となった宮沢りえ。会う人すべてを包み込む優しくも強さを持ちながら、人間味あふれる普通の“お母ちゃん”の生き様をスクリーンに焼き付けます。母の死に向かい合い、

たくましく成長していく娘・安澄を演じるのは注目の若手美力派女優・杉咲花。そして頼りないけれどなせか憎めない“お父ちゃん”にオダギリジョー、旅先で知り合った双葉の愛に触れ、人生を見つめ直している<青年・拓海を松坂桃李他、篠原ゆき子、駿河太郎、オダギリジョーで選ばれた注目の子役・伊東蒼が新しい家族の物語を彩ります。

この家族の熱い愛と  
 “秘密”を共有しよう！  
 秘密を共有しよう！  
 OK  
 感想ページ  
 詳しくは公式HPまで  
 atsui-ai.com

## 湯を沸かすほどの熱い愛

出演：宮沢りえ 杉咲花 篠原ゆき子 駿河太郎 伊東蒼 / 松坂桃李 / オダギリジョー  
 脚本・監督：中野量太(チ子を攫りに)  
 主題歌：きのこ帝国「愛のゆくえ」



製作：湯を沸かすほどの熱い愛「製作委員会」  
 2016年 / カラー / シネマスコープ / DCP8.1ch / 125分 助映：愛文化庁文化芸術振興費補助金 ©2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会 配給：クロウード・パス

第40回日本アカデミー賞  
 最優秀主演女優賞、最優秀助演女優賞、優秀作品賞、優秀監督賞、優秀脚本賞、新人俳優賞 受賞  
 第90回キネマ旬報ベスト・テン  
 主演女優賞、助演女優賞 受賞 他各種映画賞受賞作！